

都市再生整備計画

く る め し だ い ぜ ん じ だ い に き
久留米市大善寺地区(第二期)

ふくおか 久留米市
福岡県

令和8年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

- ・様式は、A4印刷とすること。
- ・右下の表について、活用する事業については確認欄を黒四角(■)にしてください。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	福岡県	市町村名	くろめし 久留米市	地区名	くろめしだいぜんじ 久留米市大善寺地区(第二期)	面積	54.0	ha							
計画期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度	交付期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度

目標

大目標： 地域生活拠点として相応しい魅力あるコンパクトな拠点市街地を形成し、鉄道を生かした他拠点とネットワークする都市構造の実現

目標1： 駅周辺における快適で安全な広域交通拠点形成による住みやすいまちづくり

目標2： 快適な生活環境の充実や、各施設へのアクセス向上による住み続けたいまちづくり

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)

久留米市大善寺地区は、市の都市計画マスタープランにおいて「地域生活拠点」に位置づけられており、西鉄大善寺駅を中心に市街地が形成されている。西鉄大善寺駅は、特急の停車駅になっており、県南地域や佐賀県東部を含めた地域の広域的な交通結節拠点となっているが、交通広場が未整備で路線バスが乗り入れているにも関わらず、徒歩や自転車、P&R、K&R、タクシーなどの動線が錯綜し、大変危険な状況となっている。そこで、駅前交通広場やアクセス道路を整備することにより、より快適で安全な交通拠点の形成を図り、駅利用者の利便性を高め、住み続けたいまちづくりを推進する。

まちづくりの経緯及び現況

- 久留米市における大善寺地区は、特急が停車し緩急接続を有する西鉄大善寺駅を中心に居住環境が形成されている。
- 大善寺駅東側エリアは、平成11年に区画整理事業が完成しており、居住エリアとしての機能が醸成されている。
- 大善寺駅西側エリアは、主要地方道久留米柳川線を軸に、福岡都市圏等への通勤通学者を大善寺駅へ誘導する広域移動軸を形成しており、路線バスも当駅西側へ乗り入れているため、重要な交通結節拠点としての機能を有している。
- 大善寺地区は、国指定史跡の御塚・権現塚古墳をはじめとする古い遺跡群などが発見されなど、豊富な文化財に恵まれた地区である。
- 地区内にある玉垂宮では、日本三大火祭りに数えられ、国の重要無形民族文化財に登録されている「鬼夜」が行われている。

課題

- ・駅西側において、寄り付き機能や乗り換え機能を有している駅前スペースと東西を繋ぐ道路の区域があいまいで、かつ、道路の線形が狭小でクランク形状となっているため、駅前スペースへの歩行者、自転車、車等の流入流出が混乱しており、交通結節機能や通り抜け機能に支障をきたしている。さらに、道路幅員は4m～5mであり、乗り入れている路線バスが駅前スペースに寄り付く際、相互通行がままならない状況になり、更なる混雑を助長している。
- ・主要地方道久留米柳川線の大善寺駅西口交差点からの進入路は、幅員が狭く、バスや大きめ乗用車では相互交通が困難な状況である。
- ・自転車で電車に乗り継がれている方は、駅東側にある2箇所の市営自転車駐車場(計約350台収容(原付バイク含む)/無料)か、西側の民営自転車駐車場(小規模/有料)を利用できるが、駅西側の自転車駐車場の収容能力が不足しているため、駅西側から自転車でアクセスしている人のほとんどが、踏切を横断し、東側の市営自転車駐車場を利用している状況である。

将来ビジョン(中長期)

- 【新総合第四次基本計画】(令和2年3月策定)
中心拠点や地域生活拠点に住宅や都市機能を誘導するとともに、駅周辺における居住環境の整備促進に取り組み、持続的な地域社会の形成を図ることを目指している。
- 【久留米市都市計画マスタープラン】(平成24年12月策定)
日常生活に必要な生活利便施設が集積し、日常生活圏の中心となる地域として、「地域生活拠点」と位置付けている。
- 【久留米市立地適正化計画】(平成29年3月策定)
都市機能誘導区域、居住誘導区域ともに設定しており、交通結節機能も含めた都市基盤の整備を進める地区として位置付けている。
- 【久留米市都市交通マスタープラン】(平成25年2月策定)
地域生活拠点の駅として、交通結節機能の整備を優先的に進めるべき駅と位置付けている。

都市構造再編集中支援事業の計画

都市機能配置の考え方

- ・中心市街地は都市機能をさらに高め、郊外部については、立地適正化計画に位置付けられた地域生活拠点の形成に向けて、必要に応じ都市機能を充実させるとともに、拠点間の連携を強化・充実させることで不足する機能を相互に補完しあい、市全体として持続可能な都市の実現を図る。
- ・中心市街地は県南地域の発展を牽引する広域拠点として、また、本市の顔として周辺市町村を含む広域的な交流を促進する核を形成するために、高度なサービスの提供を目指し、高次都市機能の集積及びMICE誘致、宿泊施設、文化・スポーツ施設等の立地などと連携を図る。
- ・地域生活拠点については、日常の生活利便性が確保されるよう、地域の個性に合わせた都市機能の維持・誘導を図る。
- ・当地区においては、公共交通利用者数の減少による公共交通サービスの低下を防ぐため、交通広場やアクセス道路を整備することで、公共交通沿線における人口密度の確保や土地利用と連携した交通ネットワークの形成を図る。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
西鉄大善寺駅の乗降者数	人/年	駅の年間利用者数	バス乗降場やタクシー乗車場、一般車用自動車整理場を含めた交通拠点整備を行うことで、大善寺駅の利便性が向上する。	1,240,000人/年	R6年度	1,240,000人/年	R12年度
居住誘導区域の人口密度	人/ha	大善寺地区の居住誘導区域の人口密度	大善寺駅周辺の取付道路整備や自転車駐車場整備を行うことで、大善寺駅の利便性向上につながる。	58.8人/ha	R7年度	58.8人/ha	R12年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【駅周辺整備による快適な拠点空間の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前交通広場等の大善寺駅の周辺整備を進めることで、より安全で快適な地域生活拠点の中心として相応しい交通結節拠点を創出する。 ・歩行者、自転車、自動車(P&R、K&R)、バスなどのさまざまな交通手段に対応し、かつ、各動線の確保を実施することで、安全で円滑な乗り継ぎを実現する。 	<p>【基幹事業】(道路)西口駅前交通広場整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設)大善寺駅前西口自転車駐車場整備事業 【基幹事業】(地域生活基盤施設)大善寺駅前東口自転車駐車場整備事業</p>
<p>【道路整備による快適な移動空間の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅利用者の利便性向上のために、駅へのアクセス道路を整備する。 ・駅周辺の拠点市街地の魅力を向上し、居住誘導を促進するために、鉄道、道路へのアクセス向上を目的とする道路を整備する。 	<p>【基幹事業】(道路)取付道路(その1) 【基幹事業】(道路)取付道路(その2)</p>
その他	

大善寺地区(福岡県久留米市)	面積	54.0 ha	区域	久留米市大善寺町
----------------	----	---------	----	----------

